

朋流

MAR.18.2021Vol.92



中国西安・香積寺の善導塔 (PHOTO by ANDO WATARU)

つながりの輪を広げよう！ 同朋福祉の輪・和・話

はじめに 「お元気ですか？」

令和2年度は「同朋大学社会福祉学会」と「同朋大学卒社会福祉関係従事者のつどい」共催の「福祉フォーラム」を開催することができました。私共の「社会福祉関係従事者のつどい」は、今から48年前に同大学の卒業生と社会福祉分野の先生方合同のつどいとしてスタートしました。その後、今から20数年前からは、「福祉フォーラム」として、学びと交流を軸に企画運営してまいりました。

卒業生は、福祉の現場で日々大切な働きを実践されています。具体的な事例を報告し、相互研修のよい機会として大切な役割を果たしてまいりました。それがご縁で、報告された施設へ学生が実務研修をさせていただいたり卒業生が就職することも多々ありました。そうしたことからいろいろな役割を担ってきました。

今「コロナ禍」が猛威を振っています。いろいろの場面でご想像を超えたご苦労が山積みかと思えます。そこで今回は、紙面の都合もありますが、2名の卒業生に「今」を紹介いただき「共に学びあい」日常活動に何らかの力になることを期待し企画しました。「人の生活・命」に直接関わる業務分野は「人と人・心と心をつなぐ」行為が基本です。情報交流の機会になれば幸いです。

同朋大学社会福祉学会

特別顧問 丹羽 正雄 (S45年度卒)

若年性認知症とともに生きる方々をご存じですか？

65歳未満で発症した認知症のことを若年性認知症と言います。原因となる疾患自体は特に高齢者と大きくは変わりませんが、就業中や子育て中等、活発に社会活動を行っている年代で発症するため、仕事や交友関係に影響が出たり家族の生活や経済面の問題が大きくなったりします。

数が少ない(認知症高齢者の100分の1程度)が故に出会う機会も限られます。

家族や友人、職場でも認知機能の低下を疑わず、適切な診療科で診察を受けていない方やまわりへの影響を心配して医療機関の受診を躊躇する方もあり、ニーズに合った制度や専門の支援機関につながっていない方々が多い現状です。「働きたい」「病気を治したい」等、高齢者とは異なるニーズを持っているため、認知症の方の支援に慣れた専門職でさえ支援の方向性を誤ってしまうことがあります。

国の認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)、認知症施策推進大綱のもと、都道府県・指定都市では、若年性認知症の方への支援に特化した若年性認知症支援コーディネーター(以下、コーディネーター)の配置が進められています。コーディネーターは、当事者に必要な制度や社会資源を案内し、適切な支援機関につなげる役割だけではなく、就業中の企業等からの相談にも応じています。早期に相談を開始することができれば、時期に応じた様々な経済的なサポートを受けることやニーズにあった支援機関を上手く活用して就労を継続することが可能となります。

認知症介護研究・研修大府センターは、愛知県から若年性認知症支援コーディネーター事業の委託を受ける傍ら、全国のコーディネーターをサポートするための研修を行い、都道府県・指定都市からの相談等にも応じています。



若年性認知症の方が「認知症とともに生きる」と前向きに社会参加を続けるためには、正しい認識を持った専門職やまわりの方々に会うことが必要不可欠です。皆様には、若年性認知症の方に出会ったら、当事者にコーディネーターのことを伝えていただきたいことと、啓発やネットワークづくりを通じ、支援の輪が広がる取り組みにご理解とご協力をお願いします。

認知症介護研・研修大府センター

全国若年性認知症支援センター

愛知県若年性認知症総合支援センター

室長 山口 喜樹 (社会福祉学部 H7年度卒)

「若年性認知症」のことは「若年性認知症支援コーディネーター」にご相談ください。

医療費助成、障害年金など
利用できる社会制度に
ついて知りたい

今の会社で 働き続けたい。
仕事がしたいけど
どうしたら良いの？

若年性認知症の人の子供に
対するケアは？

どのような医療機関を
受診したら良いの？

若年性認知症相談窓口

●若年性認知症コールセンター

0800-100-2707

●愛知県若年性認知症総合支援センター

0562-45-6207

現代社会へ警笛を鳴らす ～こころのつながりを求めて～

はじめに、この伝統ある「朋流」への寄稿のお声がけいただいた丹羽正雄大先輩に感謝を申し上げる。丹羽さんをご縁をいただいたのは、私が学部1年だった12年前。S学会(同朋大学社会福祉学会)のフォーラムだった。大先輩でありながら、気さくで、時折、自虐ネタで場の雰囲気をもたせるパワーに衝撃を受けたことを今でも鮮明に覚えている。丹羽さんの人柄に魅せられ、それから私は、S学会の活動を現在も続けている。

私は、社会福祉学部の教職過程で学び、現在は特別支援学校で勤務している。前任の中学校勤務時は、土日は部活指導の為、自由に使える時間は皆無だった。部活動では、生徒たちの練習に励む姿や成長する姿にやりがいを感じて取り組んでいたものの、自由な時間、家族の時間がもてないことに同時にストレスも感じていた。元々、外向的な性格の私は、大学時代、他大学と合同でイベントを開催したり、サークルを主宰したり、ボランティア活動(東北支援、街頭募金、チャリティーイベント等)を見つけては参加していた。現在勤務している特別支援学校では、部活動の指導がない為、休日が休日としてある(笑)。また、有難いことに家族の理解もあり、市民活動団体を立ち上げ、最近では活動に励んでいる。さらに、昨年度より、本学大学院で『地域による「居場所づくり」に関する臨床心理的地域援助研究』をテーマに修士論文を執筆中である。この論文は、私の市民活動の経過をまとめるとともにその心理的効果を検証するものである。そもそも、なぜ居場所づくりをはじめたのか…。

私の活動の原点を遡ると、「居場所」は切っても切れない。高校時代、自閉症の妹のことを友人にバカにされ、ついカッとなって手を挙げてしまった。これをきっかけに学校での居場所を見失う時期があり、学校を辞めようとする考えた。しかし、その時に、習い事の友人に相談に乗ってもらい、何とか踏ん張ることができた。現在の修士論文の原点である学校でも家庭でもない第三の居場所(サードプレイス)があったことで高校3年間を無事に終えることができたと言っても過言ではない。

2010年には、NHKスペシャルで「無縁社会～“無縁死”3万2千人の衝撃～」という題目で、メディアを通じて人間関係が希薄になった日本社会について放映された。また同年の「ユーキャン新語・流行語大賞」にもノミネートされた「無縁社会」という造語と共に時代の趨勢を日本社会に広く伝えた。孤立することで人が人でおれなくなる。最悪、死を選択する人がいること、そしてそれが社会のせいではなく個人のせいとなっていること。私事だが、伯父を自殺で亡くしていたので、人の命がどうも社会に見捨てられていくようで悲しかった。

そんな問題意識をもちながら、教育現場で多くの生徒、保護者、教員と出会った。教育現場では、社会全体(家庭・地域)の教育力低下によって、何か問題が起こると、次から次に学校に責任が押し付けられる現状を目の当たりにした。こういった問題に対して予防的なアプローチはできないかと模索し、大学院への入学を決意し、恩師である目黒達哉教授に再び指導していただくことになった。

大府市で市民活動として展開している【マナビのWA】は、地域における交流の場であり、自由に居ていい場所である。居場所を構造的に大きく二つに分けると「活躍できる場」と「逃げ場」になる。マナビのWAにはその両方を満たすことのできる居場所であってほしいと願い、それを目標としている。ここへは、市内の未就学児や小学生・中学生や大学生からシニア世代まで多世代の方が参加し、自由な時間を共有している。ある看護学生は、学校で学んだことをアウトプットし、血圧を測り、助言をする。また中、高校生は試験等の勉強を大学生や大人に教えてもらう。シニアの方は健康麻雀をしたり、若者と話したりする。子どもたちはお絵描き。そんな居場所である。また、団体としても地域の他団体と繋がり、地域に居場所を見つけたと言える。



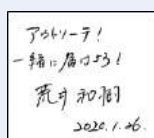
【写真:マナビのWAの活動の様子】

活動をする中で、同志との出会いもあった。同朋大学でも実習担当教員をされている「NPO法人全国こども福祉センター」の荒井和樹さんとの出会いである。全国こども福祉センターは、支援を押し付けるのではなく、支援を前提とせず、福祉の対象から取りこぼれた子供たちと一人の人として向き合うアウトリーチを行っている。このアウトリーチは、予防医学の観点の三段階の予防に当てはめると一次予防より前段階の「ゼロ次予防」に相当する。荒井さんとの出会いで、社会福祉の課題を意識でき、刺激をもらおうと同時に背中を押してもらったと感じている。こういった人と人の繋がりから自分の生き方が見えてくる。また生きること、社会の役に立つことに生きがいを見出せるのではないかと感じる。



【写真:全国こども福祉センターFacebookページより】

終わりに、同朋大学は、私にとって「かけがえのない居場所」である。コロナ禍の世の中で、インターネットによる「リモート〇〇」という遠隔で成立するものが増えてきた。遠隔による時短等、効率化は確かにあるが、対面による場の温かさを蔑ろにはできない。それは、「人間」は、人間を生きるものだからである。これは、玉井威本学名誉教授から教えていただいた。人と人がつながり、温度が感じられる「居場所」について、今一度考える必要があるのではないだろうか。私は、同朋大学で社会福祉を学んだ者として人間の可能性を信じて、これからも活動を続けていきたい。



愛知県立名古屋特別支援学校教諭

矢野 良太 (社会福祉学部 H24年度卒)

現:大学院人間福祉研究科 臨床心理学専攻2年

2020年度 総会報告

同朋大学同窓会 2019年度 決算書

(2019年4月1日～2020年3月31日) (単位:円)

科 目		決算額	予算額	差異 (△減額)	備考
収入の部	同 窓 会 費	6,325,000	6,800,000	△ 475,000	@25,000×253名
	受 取 利 息	1,935	2,000	△ 65	
	総会等参加費収入	75,000	125,000	△ 50,000	@2,500×30名
	前年度繰越金	8,728,779	8,728,779	0	
合 計		15,130,714	15,655,779	△ 525,065	
支出の部	会 議 費	193,751	280,000	△ 86,249	
	総 会	175,600	250,000	△ 74,400	
	役 員 会	18,151	30,000	△ 11,849	
	事 業 費	2,063,899	2,360,000	△ 296,101	
	奨 学 金	640,000	610,000	30,000	@100,000×4名 @30,000×8
	大 学 祭 助 成	100,000	100,000	0	
	支 部 助 成	219,000	250,000	△ 31,000	地域・職域等への助成
	公 開 講 演 会	345,970	600,000	△ 254,030	講師 玉置 妙曼氏「死にゆく人の心に寄りそう」11.2(土)
	「朋流」印刷費	136,400	100,000	36,400	「朋流」印刷費 500部
	「朋流」発送費	622,529	700,000	△ 77,471	朋流 総会案内、発送費等
	事 務 費	994,758	1,075,000	△ 80,242	
	名 簿 管 理 費	250,800	250,000	800	
	H P 管 理 費	104,640	120,000	△ 15,360	
	通 信 費	130,715	130,000	715	支部会等案内 送付代
	印 刷 費	84,132	100,000	△ 15,868	総会出欠葉書印刷代
	渉 外 費	0	5,000	△ 5,000	
	出 張 旅 費	170,200	120,000	50,200	
	雑 費	254,271	350,000	△ 95,729	卒業記念品・弔費等
	大学への協力金	700,000	700,000	0	
	出 版 助 成	350,000	350,000	0	
	同朋大学野球部後援会助成	600,000	600,000	0	
	同朋大学柔道部後援会助成	200,000	200,000	0	
	同朋大学バスケットボール部後援会助成	200,000	200,000	0	
	事業費引当預金	0	0	0	
	予 備 費	0	200,000	△ 200,000	
	計	5,302,408	5,965,000	△ 662,592	
	次年度繰越金	9,828,306	9,690,779	137,527	
合 計	15,130,714	15,655,779	△ 525,065		

同朋大学同窓会 2020年度収支予算書

(2020年4月1日～2021年3月31日) (単位:円)

科 目		予算額	前年度予算額	差異 (△減額)	備考
収入の部	同 窓 会 費	6,400,000	6,800,000	△ 400,000	@25,000×256名(5/1現在 学部237名 別科19名)
	受 取 利 息	2,000	2,000	0	
	総会等参加費収入	0	125,000	△ 125,000	@2,500×50名
	事業引当金取崩	7,000,000	0	7,000,000	三井住友信託銀行定期預金満期による一部取り崩し
	前年度繰越金	9,828,306	8,728,779	1,099,527	
合 計		23,230,306	15,655,779	7,574,527	
支出の部	会 議 費	30,000	280,000	△ 250,000	
	総 会	0	250,000	△ 250,000	懇親会費
	役 員 会	30,000	30,000	0	常任幹事会・役員打合せ会等 費用
	事 業 費	8,790,000	2,360,000	6,430,000	
	奨 学 金	7,640,000	610,000	7,030,000	@100,000×4名 @30,000×8名、緊急修学支援金7,000,000
	大 学 祭 助 成	100,000	100,000	0	
	支 部 助 成	250,000	250,000	0	地域・職域等への助成
	公 開 講 演 会	600,000	600,000	0	文化講演会 謝礼・広告・ポスター
	「朋流」印刷費	150,000	100,000	50,000	朋流印刷費 200部
	「朋流」発送費	50,000	700,000	△ 650,000	朋流発送費等
	事 務 費	1,075,000	1,075,000	0	
	名 簿 管 理 費	250,000	250,000	0	
	H P 管 理 費	120,000	120,000	0	ホームページのメンテナンス費
	通 信 費	200,000	130,000	70,000	支部会等案内 送付代
	印 刷 費	100,000	100,000	0	封筒・葉書等
	渉 外 費	5,000	5,000	0	
	出 張 等 旅 費	50,000	120,000	△ 70,000	各支部総会・懇親会等出張旅費
	雑 費	350,000	350,000	0	卒業記念品・弔費等
	大学への協力金	700,000	700,000	0	
	出 版 助 成	350,000	350,000	0	
	同朋大学野球部後援会助成	600,000	600,000	0	
	同朋大学柔道部後援会助成	200,000	200,000	0	
	同朋大学バスケットボール部後援会助成	200,000	200,000	0	
	事業費引当預金	0	0	0	
	予 備 費	200,000	200,000	0	
	計	12,145,000	5,965,000	6,180,000	
	次年度繰越金	11,085,306	9,690,779	1,394,527	
合 計	23,230,306	15,655,779	7,574,527		

住所変更用紙

変更がございましたら下記に記入の上、裏がえしにして官製はがきに貼り付けてご返送ください。

同窓会番号		—	—
(封筒宛名の右下の番号です)			
卒業 <input type="checkbox"/> 仏教学科(仏教文化学科) <input type="checkbox"/> 別科(東海専修学院)			
<input type="checkbox"/> 人文学科(人間文化学科・日本文学科・国文学科)			
<input type="checkbox"/> 社会福祉学科 <input type="checkbox"/> 大学院			
(卒業年 年 3月)			
氏名		ふりがな (旧姓)	
変更事項	新住所	〒□□□—□□□□	
	新電話番号	— —	
	E-mail	@	
	新勤務先		

ご記入いただいた個人情報は同窓会の目的以外には使用しません

2019年度に退職された先生方の最終講義

◎社会福祉学科 2020年1月14日(火)



△丹羽 丈司 先生(社会福祉学科)

◎人文学科 2020年1月25日(土)



△石川 洋子 先生(人文学科)

※今年度、伊東真理子先生(社会福祉学科)の最終講義を2020年2月15日(土)に予定しておりましたが、諸事情により中止となりました。

朋流一味

教員生活最後の年を迎えて

中瀬 鉄夫
(J15)



大学を卒業して教職に就いて三十七年が経ち、今年度末をもって定年退職を迎えようとしています。現在は、三重県松阪市立宮前小学校というところで勤務しています。本校は風光明媚な榎田川が流れる自然豊かな山あいの学校で、児童数は八十人あまりです。私自身も本校の卒業生であり、父親も二人の子どももこの学校で学びました。地域の温かいぬくもりを感じる母校で教員生活を全うできることは、この上もなく幸せなことだと感じているところでです。

一方、教員生活最後の年は、今まで経験したことのない年になっています。昨年初めに端を発した新型コロナウイルス感染症は、緊急事態宣言を経て終息の方向かと思いましたが、今また第3波として全国的に蔓延してきて猛威を奮っています。そして、私たちの日常生活においては「新しい生活様式」がスタンダードとなってきました。学校現場も例外ではありません。多くの学校で四月、五月には臨時休校措置を余儀なくされました。授業時間数確保の観点から、例年なら四十日あまりある夏休みも随分短縮され、いつもと違った夏になりました。そんな中でも子どもたちは友だちと運動場では元氣よく遊びまわり、教室ではしっかりと勉強しています。

振り返ってみると、私の教員人生(現在の学校経営・学校運営を含めて)における教育理念の源は同朋大学時代のゼミ活動に

負うところが大きいと言えます。そのゼミは、沼波政保先生の「沼波ゼミ」でした。後に学長までされた先生ですが、その当時は三十代半ばであられたかと思えます。先生は学問に対して、常に真摯に向き合い、飽くなき探求心を持っておられました。また、学業だけでなく、人の生きる道についても示唆を与えてくださいました。「人生とは」「生きる」とは「愛」とは「道行無常」とは「等々、授業でご教授していただいただけでなく、ゼミ室や、当時はまだあった篠島合宿ゼミセンターなどで先生やゼミの仲間たちと語り合えたことが、懐かしくもかけがえのない貴重な時間だったのだと改めて思い返しています。このような先生ですので、師と仰ぐ教え子たちは多く、先生にもご参加いただいで、今でも年一回「沼波ゼミOB懇親会」を開催しています。三十代から六十代の教え子が集まり、現況や当時の思い出についてお酒を酌み交わしながら語り合うのは、本当に楽しいひとときです。

最後に、今私たちは、急速な技術革新に伴う超スマート社会(Society 5.0)を迎えています。さらに、コロナ禍で先の予測が困難な時代になってきています。このように、混迷を深めてきている時代であるからこそ、同朋大学で培った「学び」を軸に据えて、豊かで幸せな未来につながるよう子どもたちのことを第一義的に考えて、未曾有の事態を乗り越えていきたいと考えています。

Bridge over Campus and Society.

同朋大学同窓会誌

朋流

クラス会、サークルOB会、ゼミOB会、地域の同窓会など、同窓生の集まりがある時には、同窓会事務局までお知らせください。

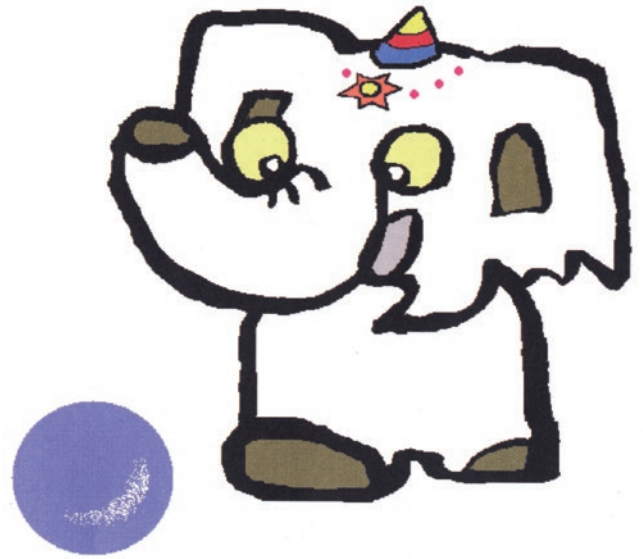
郵送費など会の運営に関わる費用の一部を助成することができます。

〈事務局〉

※住所を変更される方は、右の用紙にご記入いただき、切り取って官製ハガキに裏返しにして貼り付け同窓会事務局までお送り下さい。

〒453-8540

名古屋市中村区稲葉地町7-1
同朋大学 同窓会事務局



2021年3月18日発行

同朋大学同窓会

〒453-8540 名古屋市中村区稲葉地町7-1

TEL 052-411-1114

内線(311)

E-mail: dosokai@doho.ac.jp

部活動報告

野=硬式野球部

柔=柔道部

バ=女子バスケットボール部

2020年度愛知大学野球春季リーグ戦(開催中止)野

2020年度愛知大学野球新人戦(開催中止)野

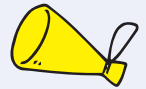
2020年度愛知大学野球秋季リーグ戦2部Aリーグ 2勝8敗(6位)野

9/5(土)	同朋大学	●	9×11	○	愛知学泉大学
9/6(日)	同朋大学	○	4×3	●	愛知学泉大学
9/12(土)	同朋大学	●	4×5	○	愛知東邦大学
9/19(土)	同朋大学	●	6×7	○	至学館大学
9/20(日)	同朋大学	●	2×9	○	至学館大学
9/21(月)	同朋大学	●	0×3	○	愛知東邦大学
9/26(土)	同朋大学	●	6×7	○	愛知産業大学
9/27(日)	同朋大学	○	3×2	●	愛知産業大学
10/11(日)	同朋大学	●	3×5	○	名古屋大学
10/12(日)	同朋大学	●	5×8	○	名古屋大学

2020年度新人戦 中止野



柔道部は2020年度公式戦開催中止柔



2020年度東海学生バスケットボールトーナメント大会 中止バ

2020年度東海学生バスケットボール秋季大会2部リーグ(5位)バ

<リーグ戦①>

10/11(日)	同朋大学	○	77×64	●	中京大学
----------	------	---	-------	---	------

<リーグ戦②>

10/17(土)	同朋大学	●	64×78	○	日本福祉大学
----------	------	---	-------	---	--------

<リーグ戦③>

10/24(土)	同朋大学	●	72×73	○	中部学院大学
----------	------	---	-------	---	--------

<リーグ戦④>

10/31(土)	同朋大学	●	65×87	○	愛知大学
----------	------	---	-------	---	------

<リーグ戦⑤>

11/8(日)	同朋大学	●	76×79	○	静岡大学
---------	------	---	-------	---	------

<表彰>個人ランキングバ

河田多恵(社会福祉学部4年) 3ポイント王(15本)

尾上ほの(社会福祉学部4年) 得点ランキング6位



日本学生支援機構 (旧日本育英会) 奨学生であった皆様へ

あなたの返還金は、口座からきちんと引き落とされていますか。もう一度ご確認ください。万一、返還が困難な場合は、返還期限猶予制度や減額変換制度などの仕組みがありますので、今すぐ《日本学生支援機構の相談窓口》に電話してください。ご相談の際には奨学生番号をお忘れなく。奨学生であった皆様の奨学金返還金は、次の奨学金の資源となります。本学同窓会としても、後輩学生のため、皆様に格別の留意をお願いする次第です。

日本学生支援機構の相談窓口

TEL:0570-666-301

海外からの電話、一部携帯電話、一部IP電話
専用ダイヤル 03-6743-6100

詳しいことを知りたいときは、こちらへ。 <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/henkan/>